

# 社内報 8月号

## 建設業登録の変更

今まで、建設業登録を行っていた業種は、建築一式や防水など、限られていましたが、工事が戸建て中心から、商業建築や集合住宅などが増加し、大型のリニューアル・改修工事が増加してきて、それぞれの専門工種でも500万円を超す受注の可能性ができました。また、公共性の高い建設物の工事が増える中で、金額が少額であっても、元請け様から、建設業許可の取得や資格者の配置を求められることも増えてきました。また、今後の建設投資金額の予想を考慮しても、そうした改修工事を増加させていかないと、企業の発展も難しいという観点から、塗装、内装仕上げ、屋根、とび土工コンクリート、解体、板金、タイル・レンガ・ブロック工事の申請も行い、当社営業所のあるすべての都道府県で取得を目指していくことにしました。まだ、資格者の不足により、取得のできない営業所もありますが、許可の取得だけでなく、実際に取得した工事種類においては、資格を保有する主任技術者が工事管理を行わないといけなくなり、公共性のある建物では金額により、専任(同時に複数工事を兼任できない)しなくてはなりませんので、そのためにも資格者が大勢いるようになります。今まで、法人向けの仕事では、軽微な専門工事が主力でしたので、あまり資格取得の必要性がありませんでしたが、集合住宅や法人・企業向け大型リニューアル工事の営業に力を入れてきて、徐々に物件数も増え、大型化もできるようになってきていますので、資格をもった主任技術者の増員が必要になってきます。また、建築一式を除いては、当面は、一般建設業登録を行っていきませんが、元請けとして大型工事の受注ができる特定建設業許可の取得を他の工事種類でも目指していきます。そのためには1級の資格者がすべての営業所で必要になってきます。大型工事の依頼も増加傾向の中、各部門長は建設業法をよく理解し、違法にならないように受注活動を行うことが肝要です。

## ビルワークで、フルハーネス導入

法律改正をうけて、今まで、簡易なシートハーネスでブランコ作業を行っていましたが、懸垂下降時に体をまっすぐにホールドできるフルハーネスを全社員に導入することになりました。万が一落下してテンションがかかった時にショックを和らげるショックアブソーバーと、屋上でのセッティ

ング作業中に確実に落下防止措置がとれるようダブルフックをすべてに標準装備しました。また、通常は背中側で吊る形式が普通ですが、懸垂下降を続けるビルワークでは、それでは作業がしづらいので、胸の前で吊る形式のものを採用しました。ハーネスの使用に関しては、講習を受けることが必要ですが、ビルワークでは講習ができる資格を取得し、社内講習ができるようにしました。法律改正に伴う変更ということもあり、補助金の認定を受けていますが、より安全性向上に向けた大きな投資となります。コロナ禍で厳しい状況ですが、ガラスクリーニングのトップ企業として、安全面、品質面でも、業界のトップを歩んでいけるよう進めていきます。

## 長雨で、

7月は、本当に雨がよく降りました。工事工程への影響も大きく、中止、延期が相次ぎ、7月の完成は、少なくなっていました。コロナとともに、厳しい状況ですが、私たちの管内では、大雨の被害といったものはでておらず、まだ、ありがたいかもしれません。これだけ降ったので、多くの雨漏りに関する依頼をいただきました。ただ、当社が施工を行った物件に関しては、雨漏りの話はほぼゼロです。雨漏れの要因は、いろいろありますが、所謂、取り合いの部分からの雨漏れがほとんどです。いろいろな部材のつなぎ目から雨が侵入する場合はほとんどで、そうした部分は、シールがしてあったり、板金など水切りで納めてあったり様々ですが、工事を管理する側は、いかにそうした細かな部分に目を配り、施工を行っていくかで品質が決まるのだと思います。

## 蓄電池の関心が高まる

昨年度あたりから、蓄電池への関心が高まっています。いろいろな要因が、重なり合って、蓄電池の性能向上もあり、いろいろな可能性ができました。一つは「卒FIT」により、今まで高額な固定金額で買い取ってもらっていた太陽光発電の電力が10年が経過し、買い取ってもらえなくなったという点です。今後は、安く売るか、余剰電力を、貯めて使うかの選択をする必要があるわけです。蓄電池をつけることで、安い深夜電力も貯めて使うこともできるようになります。また、最近の自然災害の増大で、ライフラインが遮断されてしまう可能性も高まっています。それぞれの家庭や企業の事情もあり、電力がなくなることで、命にかかわる場合や企業経営に

大きく影響を及ぼす場合には、切実な問題です。また、自然災害の多くが、地球温暖化の影響を受けてのことで、CO2の削減は、地球全体の課題で、化石燃料依存を下げしていくことへの貢献もできます。特に日本は、原発が停まっているため、火力発電依存が高い先進国です。また、CO2削減に向けて、電気自動車の普及も徐々に広まってきました。家庭と自動車、両方で化石燃料の使用を減らそうという思想は、今後ますます広がるでしょう。また、電力とガスの自由化という要因もあり、徐々に電力とガスをまとめて、買っている人も増えてきたと思います。そうした事業者の事業戦略で、今までは電気だけ、ガスだけ売ること考えていたのが、両方で安く便利にすることで、他社との競争に勝っていこうとなってきました。地域、各家庭、企業のエネルギー事情により、大変複雑で販売する側は、広くいろいろな知識が必要です。ただ、蓄電池が加わることで、選択肢が広がり、利便性、災害時の備え、コストの削減、CO2削減への貢献ということであるいろいろな可能性が増えました。

## コロナウイルス感染注意を徹底して

コロナ感染症は、大変な広がり、当社営業エリアは、どこも感染者の多いエリアで、いつ感染症にかかっても不思議ではありません。かかってしまった、身内や知り合いに感染者がいても、慌てることなく、出来る対応をしっかり行い、早期の回復を願うだけです。しかしながら、経済活動をとめることは、社員、協力業者、取引先各社の生活や責任を考えると今まで同様、できることではありません。マスク、手洗い、うがい、ソーシャルディスタンスを守り、安全と経済活動、日常生活の維持との両立を図りましょう。

## 熱中症に注意

やっと、梅雨明けをして、待望の夏がやってきました。コロナ禍ですが、注意をして夏を楽しみましょう。8月は、7月の長雨の影響で、工事が溜まってきており、例年より忙しくなりそうです。協力業者さんたちもやっと仕事が出来ると、頑張ってくれることと思いますが、くれぐれも熱中症に注意してください。



## 施工事例紹介

- 施工場所 岐阜市
- 構造 オフィスビル(15階建)
- 工事内容 外壁等シーリング打替工事



### ■ 担 当 リニューアル工事部 村田 惇

1枚目の写真は普通に外壁パネルのシーリングを打替えている写真ですが、実は2枚目の写真でもお分かりになるかと思いますが、地上約40mのゴンドラに乗って作業しています。最初は少し怖かったです、今はもう慣れました(笑)ゴンドラでの施工は1日に約30mしか施工できないため工期は約100日でした。3枚目の写真は低層部を高所作業車で施工しています。また、シーリング材は高耐候シーリングを使用して経年劣化を軽減しています。リニューアル工事部ではこのような作業が多くなってきましたのでゴンドラも高所作業車も資格を取得して今は自分で操縦できるようになりました。これからも多くの経験を積んでビルやマンション等の長寿命化に貢献していきたいです。

## ちょっと一言

### 「最近の趣味」



大阪事業部 阪神営業所  
西原 小百合

私は今まで競馬、ゴルフ、サッカー観戦、ジムや飲み歩きなど、外出することが多く休日を楽しんでいました。最近ではコロナウィルスの影響で外出することが無くなり、外出自粛が解除された今でも、ジムもやめてしまい、家にいることが大好きになり、お家時間を楽しんでいます。阪神タイガースのファンで、試合も再開され毎日試合情報をチェックしています。

テレビで試合が始まるとビールを飲みながら観戦します。いつの間にか寝ていて、いいところを見逃していたり、試合が終わっていることもあります…矢野監督は、阪神は今年優勝すると公言していますが、期待していません。勝ってくれれば嬉しいですが、弱くてもそれも、やっぱり阪神って感じで、また応援してしまいます。甲子園球場にも近いので、観戦に行けるのですが、今年、来年？はまだコロナウィルスが怖いので、テレビ観戦で楽しもうと決めています。あと、YouTubeで、飲み動画をよく見えています。料理を作るところから家飲みまでがアップされていて、料理をマネして作ることもあります。お酒に合う料理、料理に合うお酒、どちらがメインか分かりませんが、料理をしたり、テイクアウトを利用したりして、お酒と食事を楽しんでいます。今まで当たり前に出た事が出来ない今ですが、今だからこそ楽しめる事もあると思います。私は当分は飽きることなく、まだまだ気長にお家時間が楽しめそうです。みなさんはどのように過ごされていますか…？

最後に社内報の「ひとこと」を書く事になり、前向きで、明るい話題でお願いしますとのことだったのですが…私の性格自体は少しマイナス思考で、根暗なところもある性格なのですが、阪神営業所の所員はみんな明るく前向きな方が多いので影響されて、日々楽しく仕事をさせていただいています。電話対応のみでまだお会いしたことがない方もいらっしゃると思いますが、これからもよろしくお願ひします！

### 岐阜営業所着工



## 入社社員紹介

- ★ 安藤 多美子 設備事業部 東海統括課 40歳  
趣味: 海外ドラマ鑑賞  
「一日も早く、お役に立てるように日々精進します。よろしくお願ひいたします。」

